



報道関係者各位

2009年12月3日  
つくばエキスポセンター

## つくばエキスポセンター2階展示場 全面改装について

つくばエキスポセンター（館長：木阪崇司，所在地：茨城県つくば市吾妻2丁目9番地，TEL：029-858-1100）は、2階展示場（約722㎡）を約15年ぶりに全面改装します。公開は、2010年1月16日の予定です。

新展示は、「夢への挑戦 - のぞいてみよう科学がひらく未来 -」をテーマに、シンボル展示「未来ビジョン」と「超への挑戦」「ナノへの挑戦」「生命への挑戦」「環境への挑戦」「宇宙への挑戦」の5つのゾーン及び実演ラボ（仮称）で構成します。

大人には「科学がひらく明るい未来」を、子どもには「科学の面白さ」を感じてもらうことを狙いとし、科学技術の「夢」を実現するために我が国で行われている挑戦（研究）とそれがもたらす未来を紹介します。

これまで2階展示場は、「COSMIC PLAZA（コズミックプラザ）」として宇宙関係の展示を行ってまいりました。今回の全面改装により、新展示が子どもたちの科学技術に対する興味・関心をより一層喚起し、科学リテラシーの向上に寄与することを期待するとともに、今後も筑波研究学園都市にある科学館として、その立地特性を活かしながら展示機能の強化に努めてまいります。

<本リリースの配布先>

筑波研究学園都市記者会，茨城県政記者会，文部科学記者会，科学記者会

- - - 本件に関する問い合わせ先 - - -

財団法人つくば科学万博記念財団 TEL：029-858-1100（代），FAX：029-858-1107	
画像提供・取材に関する問い合わせ	展示内容に関する問い合わせ
企画調整室 小林／小岩井	運営業務部 菊川／小田倉

<資料 - 2階新展示概要及びつくばエキスポセンターについて>

## 1. 2階新展示概要

新展示名称： 夢への挑戦 - のぞいてみよう科学がひらく未来 - (和名)  
Challenge for Future (英名)

展示構成： ・シンボル展示「未来ビジョン」  
・「超への挑戦ゾーン」「ナノへの挑戦ゾーン」「生命への挑戦ゾーン」  
「環境への挑戦ゾーン」「宇宙への挑戦ゾーン」  
・実演ラボ(仮称)

改装場所： つくばエキスポセンター 2階展示場(茨城県つくば市吾妻2丁目9番地)

改装面積： 約722㎡

改装期間： 2009年11月25日(水)～2010年1月14日(木)

※期間中は、2階展示場を閉鎖します。プラネタリウム及び1階展示場等、2階展示場以外の施設は通常通り利用可能です。

一般公開： 2010年1月16日(土)

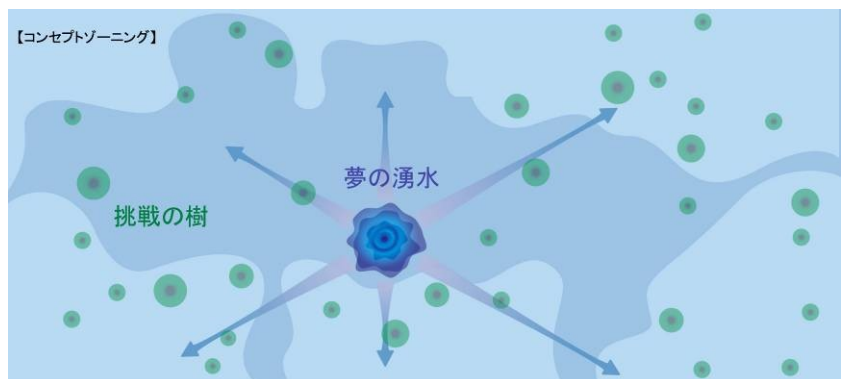
### ★新展示のテーマは、「夢への挑戦 - のぞいてみよう科学がひらく未来 - 」

新展示は、「夢への挑戦 - のぞいてみよう科学がひらく未来 - 」をテーマに展開します。シンボル展示を中心に広がるナノテクノロジー、生命科学と医療、地球温暖化、宇宙開発、そして、深海や核融合といった極限に挑む研究の5つのゾーンで我が国で行われている挑戦(研究)とそれがもたらす未来を紹介します。

大人には「科学がひらく明るい未来」を、子どもには「科学の面白さ」を感じてもらえる展示を目指します。

### ★空間デザインコンセプトは、「創造の森」

展示空間は、「創造の森」をコンセプトにデザインします。森は地面にしみ込んだ水を蓄え成長します。未来を作る挑戦(研究)はたくさんの夢をもとに生まれ、成長していきます。そして、その挑戦が明るい未来を創造します。そんな思いから森をメタファーに空間で表現することをコンセプトとしました。



空間の中心部であり起点となるシンボル展示を「夢の湧水」と見立て、そこからしみ出た夢の水を吸い上げ“挑戦の樹”が林立し、未来をイメージできる空間「創造の森」を構成します。

## 2. 展示イメージ

### ・シンボル展示「未来ビジョン」



### ・展示場風景（ナノへの挑戦ゾーン）





### 3. 展示レイアウトと各展示構成の説明

#### 超への挑戦ゾーン

私たちの暮らしは、科学技術の進歩とともに大きく変化してきました。「超への挑戦」ゾーンでは、これまでの科学技術の限界を突破するため、極限に挑みながら私たちのさらなる夢を実現するための研究を紹介します。本ゾーンは、展示場の中心を貫き、他のすべてのゾーンと接します。

#### 実演ラボ（仮称）

実験やワークショップなどのイベントを行うスペースです。

#### ナノへの挑戦ゾーン

私たちは、物質を構成する原子・分子を観察し、応用して、新しい素材や機能を生み出すナノテクノロジーで作られた製品を利用し始めています。ナノテクノロジーの未来、そして、ナノ空間という新しい世界で発見された量子の振る舞いを紹介します。



2階展示場俯瞰イメージ

#### 環境への挑戦ゾーン

地球が抱えている地球温暖化。私たちは、今の地球の姿を見つめ、エネルギーの作り方や使い方を見直して、未来の地球を守る必要があります。二酸化炭素を減らすための工夫や、化石燃料に頼らない新しいエネルギーの研究を紹介します。

#### 生命への挑戦ゾーン

生命の設計図ともいわれるゲノムの解読や、生物のからだを構成する細胞の研究によって、医療技術は、その姿を少しずつ変えようとしています。私たちひとりひとりに最適な未来の医療や、難病を克服するための研究を紹介します。

#### 宇宙への挑戦ゾーン

私たちは、地球から宇宙空間へと、その活動範囲を拡げています。宇宙空間という特殊な環境を利用した実験、ロケットの開発、宇宙の謎に挑むための人工衛星・探査機など、夢に満ちた宇宙開発の様子を紹介します。

#### シンボル展示「未来ビジョン」

未来ビジョンが描き出す明るい未来が、夢の湧水となって創造の森に広がる5つのゾーンにしみわたります。



#### 4. 2階展示場リニューアルオープンプレス内覧会について

2010年1月16日の2階展示場リニューアルオープンに先立ち、下記の日程でプレス内覧会を行います。ぜひご参加ください。

日 時： 2010年1月15日（金）13：00～15：00（受付12：30～）  
場 所： つくばエキスポセンター 2階展示場  
式次第： 開会挨拶（5分）  
新展示概要説明（10分）  
質疑応答  
閉会 ※終了後も引き続き15：00まで展示場をご見学頂けます。

※参加をご希望される方は、お手数ですが別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

#### 5. つくばエキスポセンターについて

つくばエキスポセンターは、1985年に筑波研究学園都市で開催された国際科学技術博覧会（科学万博—つくば'85）の恒久記念施設として建設されました。

博覧会終了後は、科学館として運営を再開し今日に至ります。館内には世界最大級（ドーム直径25.6m）のプラネタリウムを始め、科学技術に関する体験型展示物のほか、国際科学技術博覧会当時の様子を今に伝えるメモリアルコーナがあります。

また、サイエンスショーや科学教室等のイベント開催にも力を入れており、子どもたちの好奇心を大切に、体験や遊びを通じて科学の楽しさを体感できる施設を目指しています。

##### ・つくばエキスポセンター概要

名 称： つくばエキスポセンター  
館 長： 木阪 崇司（きさか たかし）  
所 在 地： 〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9  
開館時間： 9：50～17：00（12月・1月の平日のみ16：30閉館）  
※入場は閉館30分前まで。  
入 場 料： 展示券 大人300円、小人150円  
プラネタリウム券（展示券含む） 大人700円、小人350円  
※大人：18歳以上、小人：4才～高校生、3歳以下無料  
休 館 日： 毎週月曜日及び月の最終火曜日、年末年始（12月28日～2010年1月4日）  
アクセス： ・つくばエクスプレスを利用  
[つくば駅]（終点）下車。A2出口より徒歩5分（秋葉原⇄つくば間 45分）。  
・自動車を利用  
常磐自動車道[桜土浦IC]を下りつくば方面へ、その後大角豆（ささぎ）交差点を下妻方面へ（約8km 15分）。駐車場有（60台）、土日祝・繁忙期有料。  
問い合わせ： TEL：029-858-1100（代）、FAX：029-858-1107、029-858-1678（団体利用受付）  
U R L： つくばエキスポセンターホームページ <http://www.expo-center.or.jp/>